

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 24-007

PDCA	事務事業名	児童遊園、ちびっ子広場管理運営事業	部課等名	建設部 都市計画課 公園 緑地担当	担当	担当	担当	
					内線等	448		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち 節： 第1節 子育て・子育て支援の推進 基本施策： 1. 子育て・子育て支援 単位施策： (2) 子どもの健やかな育ちへの支援 個別施策： ①子どもの健全育成						
	根拠法令等	児童福祉法、半田市児童遊園及びちびっ子広場に関する条例						
	対象・目的	安心・安全に遊べるスペースを適切に維持管理し、子どもたちが健やかに育つように支えていく						
	目的を達成するための手段・活動内容	除草や清掃等、自治区と日常の管理について協定を結び、環境美化・保全を図る。また、遊具は定期点検結果を踏まえながら必要に応じて改修等を実施するとともに、その他の施設や樹木についても、メンテナンス・剪定等により安心・安全で快適な環境づくりに努める。 【遊具改修・ベンチ設置】平成28年度：遊具改修（4箇所 6基） 平成29年度：遊具改修（14箇所 29基） 平成30年度：ベンチ設置（17箇所 45基）						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①修繕・工事発注件数		6	7	4	件	
		②遊具点検箇所数		17	17	17	箇所	
		事業費		6,907	22,435	10,610	千円	
		人件費		2,541	2,538	2,186	千円	
		総事業費		9,448	24,973	12,796	千円	
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位	
	①児童遊園、ちびっ子広場1施設あたりの維持管理費		525	1,387	711	千円		
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①管理瑕疵に伴う事故件数	実績値	—	0	0	件	
			目標値	—	0	0		
			実績値					
			目標値					
			実績値					
目標値								
C 課題の整理		観点別評価	必要性	有効性		効率性		
	①市の関与の妥当性		妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減余地	ない	
	②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ある			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない	
	事業の評価・課題	A 不足していたベンチを、平成30年度に45基設置し、休憩施設の機能充実を図ることができた。						
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	拡充推進 遊具改修と休憩施設であるベンチについて一定の整備が完了したため、今後はトイレやフェンス等の施設改修を計画的に実施していく。					
		令和元年度の目標	成果指標		目標値		単位	
①管理瑕疵に伴う事故件数			0		件			